SpaceXで日本人は働ける？

確認したSpaceXの求人票が挙げる応募条件と、宇宙飛行士・JAXAという別の関わり方を整理します。



SpaceXに関わる道は、社員として働く形だけじゃないんだ。
それぞれの条件の違いを見ていこう。

ITAR REQUIREMENTS

経理職の求人票が挙げる応募できる人の区分

01

米国市民・米国国民 U.S. citizen / national

市民とは別に法律が定める国民の区分も含む

02

米国の合法的な永住者 Permanent resident

グリーンカード保持者。米国籍がなくても該当

03

難民 Refugee

8 U.S.C. § 1157で定められた区分

04

庇護者 Asylee

8 U.S.C. § 1158で定められた区分

どれにも当たらなければ国務省の許可

日本国籍で永住権などがない人は、4区分のどれにも当たらないんだ。
残る枠は国務省の許可だけだよ。



ASTROWORKS

LOCATION & PAY

確認した経理職の勤務地と基本給

勤務地

ホーソンで出社必須

リモート勤務は考慮しないと明記

- Level 1

  基本給 85,000〜115,000ドル（年額）

- Level 2

  基本給 100,000〜140,000ドル（年額）

レベルと金額は知識・スキル・学歴・経験で個別に決まる

CREW DRAGON

クルードラゴンでISSへ向かったJAXA宇宙飛行士

01 **野口聡一** Crew-1
2020年11月16日（日本時間）打上げ

02 **星出彰彦** Crew-2
2021年4月23日（日本時間）打上げ

03 **古川聡** Crew-7
2023年8月26日（日本時間）打上げ

04 **油井亀美也** Crew-11
2025年8月2日（日本時間）打上げ

4人とも、SpaceXの社員ではなくJAXAの宇宙飛行士として乗っているんだ。
NASAの宇宙飛行士は米国市民が条件だよ。



JAXA CAREER

JAXAのキャリア採用の応募資格

募集職務に応用できる分野での実務経験

3 年以上

大学院の在籍期間は含まれない

- 学歴
  短大・高専・専門学校卒業以上
- 経験の分野
  宇宙航空分野に限らない

ロケット設計や射場のほか、情報セキュリティや契約・調達の職務もある

SUMMARY

まとめ｜SpaceXに関わる3つの道

01 社員：確認した求人ではITAR欄の4区分か国務省の許可が条件

02 宇宙飛行士：NASAは米国市民が条件。日本人4人はJAXAから搭乗

03 JAXAのキャリア採用：実務経験3年以上・宇宙航空分野に限らない

求人票と応募資格を開くところから
始めてみよう



気になる募集の応募条件を、まず1つ開いてみてね。